2013年度事業報告書

特定非営利活動法人まち･コミュニケーション

【2013年度の活動の総括】

NPO 法人を設立してから、2 年目の活動報告です。

各事業に関しましては、下記の事業報告をご覧ください。

【事業報告】

●まちづくり部門

・被災地復興支援事業

東日本大震災の被災地で、支援活動を行いました。宮城県石巻市に滞在し主に雄勝町を中心に石巻市・宮城県にて、復興計画を把握すると共に、地域住民の生活再建を追い、地域住民の声を聴き現状を把握しました。

震災から 3 年目をむかえ、復興まちづくりに外部支援者が取り組む時期になり、地元大学が事務局を担う復興大学や、社会福祉協議会や地元ボランティア団体等からの復興まちづくりの相談を受け、支援を行ないました。

日	属性
1/24、3/1、7/16、7/17、10/5、12/6	浜の復興事業に関する会議
4/26	浜の会議の出席
10/4	石巻市社会福祉協議会　地域福祉コーディネーターの方々へ講演
11/15	石巻専修大学　語り部ツーリズムについて　情報共有
12/4	石巻専修大学　地域活性化研究会にて講演

・地域まちづくり支援事業

御菅西地区再建状況調査を行い、その結果を季刊まちコミ秋号でご報告いたしました。京都にある任意団体（建築系）からのＮＰＯ設立相談があり、電話で応じました。

・まちづくり研究調査事業

大学生や学識経験者などを現地（神戸、豊岡市、宮城県）で受け入れ、調査コーディネートを行いました。

東日本大震災被災地での視察受け入れ

日	属性	テーマ
2/1	大学教授	漁村と地域づくりについて
2/3	大学教授　他１名	復興まちづくりと生活再建
3/17～19	大学生	ボランティアについて
4/4	大学教授　他２名	復興まちづくりと生活再建
5/4	都市計画コンサルタント	復興まちづくりと生活再建
6/23	大学教授　他３名	水産業について
7/27, 28	医師	医療と復興まちづくりの関係性
7/30	大学教授５名	仮設住宅と復興まちづくり
8/3	ボランティア	被災状況
8/31	大学教授３名	復興と財政
9/2	大学教授	復興まちづくりと生活再建
9/5	大学教授　とゼミ生 10 名	復興まちづくりと生活再建
9/24	大学生	復興まちづくりツアー
12/8	医療ソーシャルワーカー15 名	復興まちづくりツアー

９月２４日

７月３０日

・震災体験学習事業

2013 年度は、15 校の受入を実施いたしました。また、当日の配付資料としている「まちあるきマップ」の改訂や、学校や旅行会社等への事業ＰＲのための「事業紹介パンフレット」の増刷を行いました。旅行会社を通じて、事業へのお問い合せは頻繁にあり、資料類をまとめて郵送し、対応しています。東日本大震災被災地でも、様々な団体による語り部活動の実施、検討が行われており、震災体験学習事業に関する視察（詳細は研修受入事業で報告）や、問い合わせ等にも積極的に応じています。

また、１月には恒例のこうべアイウォークにて、豚汁を提供。９月には語り部研修として、和歌山にある稲むらの火の館を訪問。語り部さんとの交流もいたしました。

2013 年度受入状況

日	学校名	生徒(人)	教員(人)	時間(h)	場所	語り部(人)
3/13	新潟県 上越市立雄志中学校	６１	5	2	まち・コミュニケーション	3
4/14	高知県　香南市立夜須中学校	２０	4	１．５	まち・コミュニケーション	4
4/15	福島県　郡山市立喜久田中学校	７０	6	2	長田区役所	3
4/18	新潟県　新潟市立赤塚中学校	６２	5	2	長田区役所	4
4/24	新潟県　新潟市立月潟中学校	３７	3	2	まち・コミュニケーション	5
4/25	静岡県　袋井市立浅羽中学校	３５	2	2	まち・コミュニケーション	5
4/26	石川県　金沢市立小将町中学校	７９	7	2	長田区役所	4
5/11	高知県　津野町立東津野中学校	２０	3	2	まち・コミュニケーション	4
5/21	高知県　四万十市立中村中学校	１０３	8	2	長田区役所	3
5/24	岡山県　倉敷市立琴浦中学校	８８	6	１．５	長田区役所	6
5/25	神奈川県　小田原市立国府津中学校	１１０	１０	１．５	神戸市立地域人材支援センター	4
6/6	岐阜県　各務原市立緑陽中学校	１３６	8	2	長田区役所	4
9/27	大阪府　寝屋川市立成美小学校	９７	7	2	長田区役所	6
10/23	愛知県 愛知県立春日井高等学校	３１６	１５	2	地域人材支援センター	7
11/13	兵庫県 加古川市立両荘中学校	１２		１．２５	まち・コミュニケーション	5

・研修受入事業

下記のとおり、研修の受入をいたしました。

日	受講者	テーマ・目的
1/11	福島県富岡町の自助グループ	将来にまちをどう残していくか
1/20	東日本大震災被災地住民（神戸まちづくり研究所コーディネート）	御菅西地区の復興まちづくり
1/24	福島県 須賀川商工会議所 須賀川震災復興観光検討会議	震災体験学習に関する視察調査
2/14	京都大学防災研究所	復興プロセスを学ぶ
3/2	広島大学 フンク・カロリン先生	震災をテーマにした修学旅行・研修事業について
3/15	ＪＩＣＡ　パレスチナ・ガザ地区	住民参加型のまちづくりの経験を学び、ガザの復興および開発を進める上でのヒントを得る
3/15	神戸大学学生ボランティア支援室	御蔵地区における復興まちづくりと、まち・コミの東日本大震災被災地まちづくり支援を学ぶ
3/25	岩手県 釜石市役所（ＮＰＯ法人さくらネットコーディネート）	阪神・淡路大震災被災地における復興期の取り組みについて
3/26	宮城県曹洞宗青年会	御蔵地区の被災状況
4/18	トヨタテクニカルディベロップメント	御蔵地区の復興まちづくりと防災
5/18	陸前高田市上和野町内会、神戸大学東北ボランティアバス	住民組織の復興時の役割と、取り組みにあたっての難しさなどを、阪神・淡路大震災被災地から学ぶ
6/26	読売新聞大阪本社	御蔵地区の復興まちづくり（新人記者研修）
6/28	東松島・山元町支援員（宮城大学地域連携センター）（神戸まちづくり研究所コーディネート）	まちづくりの変遷、住民・支援者の役割
7/23	カワトク労働組合（岩手県盛岡市）	阪神・淡路大震災被災地の現状を知る
7/23	関西大学大学院	阪神・淡路大震災から 18 年目の被災地をめぐるフィールドワークー神戸市西部復興都市計画事業（区画整理と再開発）の対象地域を中心にー
7/27	社会教育主事研修（兵庫県教育委員会）	まち・コミュニケーションという組織に関するインタビュー調査
7/28	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 子どもまちづくりクラブリーダーツアー（岩手県山田町、陸前高田市、宮城県石巻市）	阪神・淡路大震災の事例・経験の調査とまちあるき

8/11	関西大学社会安全学部 2013 年度専門演習・夏合宿	震災直後の対応から復興まちづくりに至るプロセスについて
8/18	気仙沼さかなの駅 長田見学会	御菅地区のまちあるき
11/16	関西大学 社会安全学実習	ライフヒストリー調査（田中保三さんの２０年の経緯）
11/20	神戸大学キャンパスアジアプログラム	御菅西地区の復興まちづくり
12/8	災害かたりつぎ研究塾（神戸市率地域人材支援センターコーディネート）	語り継ぎ活動をしている団体の見学

８月１８日

６月２８日

・　講師派遣事業

依頼に応じ、下記のとおり講師・パネリスト・スタッフの派遣をいたしました。

日	主催者	行き先	テーマ	講師等
2/3	宮崎県	宮崎県宮崎市	防災士養成研修　地域の再建と復興	田中保三
2/10	よこ絆	愛知県豊田市	復興地の今を語りこれからを考える	宮定章
2/17	宮崎県	宮崎県延岡市	防災士養成研修　地域の再建と復興	田中保三
2/17	東大阪市減災まちづくり研究会	大阪府東大阪市	防災まちづくり　自分たちでできることをできるところから	宮定章
3/3	磯部地区区長会	福井県坂井市	災害発生！　あなたは何ができますか？	田中保三
3/9	阿倍野区	大阪府大阪市	阪神・淡路大震災における復興の経験	田中保三
3/16	社会福祉法人釜石市社会福祉協議会	岩手県釜石市	箱崎地区まちづくり	宮定章

4/13	日本弁護士連合会	宮城県仙台市	東日本大震災から３年目 復興まちづくりと住民合意形成の実態	宮定章
4/23	関西大学社会安全学部菅磨志保ゼミ	大阪府高槻市	論文執筆、現地調査の留意点	戸田真由美
5/25	医療ソーシャルワーカー協会	新潟県新潟市	震災復興のまちづくり専門家からみた、地域ニーズとソーシャルワーカーのちから	宮定章
5/30	下関市立長府中学校	兵庫県神戸市	震災体験	伊藤隆之（語り部）
8/23	東日本大震災支援全国ネットワーク	宮城県本吉郡南三陸町	第７回現地会議 in 宮城－人が集まり、つながり、元気になる地域づくり－	宮定章
9/5	関西大学			宮定章
9/8	神戸市垂水区霞ヶ丘地区	兵庫県神戸市	まちづくりワークショップ補佐	戸田真由美
9/24	須賀川商工会議所 須賀川版「震災復興ツーリズム」開発プロジェクト	福島県須賀川市	震災体験の伝承について	田中保三 戸田真由美
11/16	全国生涯学習ネットワークフォーラム 2013 実行委員会（岩手県）	岩手県盛岡市	「震災と防災」～全国の取り組みに学ぶ～	宮定章
12/4	石巻専修大学	宮城県石巻市	住民と外部支援者の協働のまちづくり～継続的にまちづくりに関わる上での葛藤～	宮定章
12/8	一般社団法人東京都医療社会事業協議会	宮城県石巻市	震災復興まちづくり 19 年の経験	宮定章
12/12	青森県立大湊高校	兵庫県神戸市	震災体験	田中保三
12/20	土木学会フォローアップセミナー	東京都新宿区	神戸　と比較した　石巻市雄勝町　の印象－被災者の地区内生活再建を見て－	宮定章

・まちづくり勉強会事業

当団体主催の勉強会を３回開催いたしました。

日	名称	テーマ	講師
1/19	ＮＰＯ法人設立記念講演会	東日本大震災の現在を考える－過疎地域における復元＝回復力とは？－	浦野正樹
10/14	第２０回御蔵学校	・「石巻市雄勝町の復興まちづくりの現状- 被災者本人が復興できるまちづくりを語る- 」 ・まちづくり協議会が目指したもの ・復興事業と生活再建の狭間で想うこと	阿部晃成（雄勝地区を考える会） 田中保三 津久井進
10/24	第２１回御蔵学校	東日本被災地経済復興への視点　～阪神大震災に学ぶ～	遠藤勝裕

１０月１４日

１０月２４日

・地域間交流事業

野菜作りを通じ、鳥居やすらぎ市民農園　や　地元 NPO 暮らしの楽校　の～らの方々と交流をしました。「助けるともりが助けられ」と、地元の方々や食べて頂ける応援団に支えられながら、継続できています。

・国際交流事業

2013 年度 3 月に、大工や学生と共に台湾へ行き、古民家移築後、台湾の NPO 大河文化基金会が進めるプロジェクトと技術・文化交流を行いました。

● 情報発信部門

・情報発信事業

①季刊まち・コミ

４号、各号６ページの通信誌を発行いたしました。賛助会員、最近出合った方、事務所の来客等に配布いたしました。

号	発行日	特集タイトル	郵送数
2013 年春号	3/31	東日本活動報告（2013 年春）－神戸での学びを東日本で活かす－	３４６
2013 年夏号	6/1	東日本大震災３年目　生活再建と復興の現状　－神戸での経験から－	３５６
2013 年秋号	9/1	東日本大震災３年目　内発的まちづくりに向けて－事実の聴き取りから、立ち位置を確認して動く－	３８０
2013 年秋号	12/1	地域に目を向け、行動する人が多いほど いきいきと暮らせる、強い街になる。－まち・コミの神戸での経験と教訓－	３２５

②WEB まち・コミ　http://park15.wakwak.com/~m-comi/

まち・コミュニケーションのパンフレット、「季刊まち・コミ」のＰＤＦデータ版、2012 年度活動報告、2012 年度計算書類等、必要に応じて情報のアップと、更新を行いました。

③まち・コミブログ

日々の活動を中心に、活動を報告しています。2013 年度は２０５本の記事をアップしました。また、ブログの内容はフェイスブックやツイッターへも転送し、多くの方の目に留まるようにしています。

フェイスブックにおいても、日々の活動を報告いたしました。

④まち・コミメールニュース

４回、下記内容のメールニュースを送信いたしました。

送信日	内容	送信数
1/8～1/12	１月１７日関連のお知らせ	２２１０通
5/9～5/14	季刊まち・コミ春号発行／たまねぎ購入応援者募集ほか	２４１３通
6/18～6/23	「夏号」発行！／じゃがいも・枝豆購入応援者募集ほか	２４５３通
9/27～10/2	秋号発行・枝豆購入応援者募集・御蔵学校開催！ ほか	２６１７通

【事業実施体制】

（１） 会議に関する事項

①通常総会

開催日　平成25年1月19日　午前11時10分から午前11時40分

開催場所　兵庫県神戸市長田区御蔵通5丁目211-4号-101（当法人事務所）

出席者　９名（うち表決委任者３名）

議事内容　第1号議案　2012 年度事業報告および 2012 年度決算報告承認の件

②臨時総会

開催日　平成25年10月14日　午後2時25分から午後2時40分

開催場所　兵庫県神戸市長田区御蔵通5丁目211-4号-101（当法人事務所）

出席者　10名（うち表決委任者6名）

議事内容　第1号議案　監事の選任に関する事項

第2号議案　役員の改選に関する事項

③理事会

開催日　平成25年1月19日　午前10時30分から午前11時10分

開催場所　兵庫県神戸市長田区御蔵通5丁目211-4号-101（当法人事務所）

出席者　8名（うち表決委任者2名）

議事内容　第1号議案　2012 年度事業報告および 2012 年度決算報告承認の件

第2号議案　2013 年度事業計画および 2013 年度活動予算承認の件

開催日　平成25年10月14日　午後2時40分から午後2時25分

開催場所　兵庫県神戸市長田区御蔵通5丁目211-4号-101（当法人事務所）

出席者　7名（うち表決委任者4名）

議事内容　第1号議案　代表理事及び副代表理事選任の件

④事務局会議　月 3～4 回　出席者：宮定章、田中保三、戸田真由美

（２） 事務局体制

代表理事 宮定章　　理事 戸田真由美

（３） 会員

① 正会員　13 名

② 賛助会員　163 名

③ 購読会員　6 名